第2回「越前市の子どもの新たな活動環境構築に係る協議会」

日　時：令和6年12月18日（水）
15：00～17：00
会　場：越前市生涯学習センターe ホール

【 次 第 】

1 報告事項
- 越前市の地域クラブ活動について
- 令和6年度後期地域クラブ活動の活動状況
  - 各地域クラブ活動の状況
  - 指導者研修会
  - 実務者会議

2 協議事項
- 今後の方向性について
  - 令和6年度のスケジュール
  - 令和7年度のスケジュール

3 その他

4 連絡事項
- 協議会開催予定　第３回
  ２月17日（月）15：00～17：00　生涯学習センターe ホール

越前市の地域クラブ活動について

1　地域クラブ活動への移行について

全国的に少子化が進む中、子どもが地域でスポーツや文化に親しむ機会を確保するため、現在、休日部活動の地域クラブ活動への移行が進められています。本市においても、中学校における部活動のあり方について検討しており、令和5年度より「越前市の子どもの新たな活動環境に係る検討委員会」（令和6年度からは、越前市の子どもの新たな活動環境構築に係る協議会）を立ち上げ、新たなスポーツや文化芸術の活動環境構築について、次のように越前市の基本的な考え方をまとめています。

2　越前市地域クラブ活動の考え方

（1）少子化等の中でも将来にわたり越前市の子どもたちが、スポーツや文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保する。
（2）越前市の子どもたちが、自発的な参画を通して「楽しさ」・「喜び」を感じ、自己実現を図りながら活動することができる場を整備する。
（3）地域の持続可能で多様なスポーツや文化芸術の環境を一体的に整備し、子どもたちの多様な体験機会を段階的に確保する。

3　越前市地域クラブ活動の理念

（1）越前市のウェルビーイングの方針（自分らしさを感じる場、可能性を引き出す舞台づくり）に沿った地域クラブ活動
（2）子どもや大人、障害者の参加・交流がある地域連携の地域クラブ活動
（3）新たなコミュニティーの場（学校・家庭以外のコミュニティー）の創出としての地域クラブ活動
（4）多様なスポーツや文化芸術の機会を広げる地域クラブ活動
（5）体力、技術の向上、判断や選択（自己決定）による主体性育成の地域クラブ活動
（6）生涯のスポーツや文化芸術活動につながる地域クラブ活動

4　令和5年度の地域クラブ活動について

令和5年度より、剣道、ソフトテニス、美術をモデル種目として、地域クラブ活動を開始。

5　令和6年度の地域クラブ活動について

令和6年度4月から剣道、ソフトテニス、美術に加えて、合唱、柔道の地域クラブ活動を開始。10月より、バレーボール、バスケットボール、軟式野球、バドミントン、卓球、サッカー、陸上についても、地域クラブ活動を開始。

6　令和7年度の地域クラブ活動について

令和6年度実施に加え、文芸・ロボコンを4月から開始。吹奏楽は後期から実施予定。

令和６年度後期地域クラブ活動の活動状況

○ソフトテニス（指導者17名・参加生徒109名）
　会場　東運動公園・中央公園
　　武生三中・万葉中・武生六中

・12月から2月までは、屋内でも活動。
・顧問（部活動指導員を含む）と協会関係者が指導者。

○美術（指導者3名・参加生徒6名）
　会場　南越中学校

・肖像画家の前田郁史さんの講座を実施。
・教員が主な指導者。

○剣道（指導者26名・参加生徒32名）
　会場　市武道館

・地区大会、県大会に地域クラブとして参加。
・部活動がない学校の生徒も大会出場。
・顧問（部活動指導員を含む）と協会関係者が指導者。
・県の練習会への参加

○柔道（指導者3名・参加生徒6名）
　会場　市武道館

・県大会に地域クラブとして参加。
・協会関係者が指導者。

○合唱（指導者2名・参加生徒9名）
　会場　市文化センター　武生第一中学校

・市民音楽祭、サロンコンサートなどに参加。
・合唱部のない学校の生徒も参加。
・部活動指導員と地域の指導者。

○卓球（指導者6名・参加生徒58名）
　会場　武生第二中学校

・15分から20分ぐらいで、練習テーマを明確にした取組。
・卓球部がない学校の生徒も参加。

○バドミントン（指導者6名・参加生徒60名）
　会場　武生第一中学校

・15分から20分ぐらいで、練習テーマを明確にした取組。
・部活動が設置されていない南越中学校からも参加。

○陸上（指導者10名・参加生徒28名）
　会場　東運動公園競技場

・実業団等で活躍した指導者も参加。
・前半は、全体的な指導。
・後半は、種目別な指導。
・スポーツ協会の企画に参加。
・1月と2月は、休止。

○軟式野球（指導者10名・参加生徒55名）
　会場　万葉中学校　武生第一中学校　丹南総合公園

・12月は、丹南総合公園の屋内球技場を活用。
・1月と2月は、休止。
・軟式野球部がない学校の生徒も参加。
・会場は、2つ。

○サッカー（指導者11名・参加生徒47名）
　会場　南越中学校　武生第三中学校

・指導のライセンスを持っている指導者5名が指導の中心。
・1月と2月は、休止。
・会場は、2つ。

○バスケットボール（指導者9名・参加生徒106名）
　会場　万葉中学校　武生第二中学校　（男子2会場・女子1会場）

・顧問（部活動指導員を含む）と協会関係者が指導者。
・体育館を全面使用。

○バレーボール（指導者9名・参加生徒67名）
　会場　武生第一中学校　南越中学校　（男子1会場・女子2会場）

・顧問（部活動指導員を含む）と協会関係者が指導者。
・体育館を全面使用。

令和6年度指導者研修会（10月5日）

・参加者　51名
・内容　指導者の心がまえ（生徒の気持ちを尊重する）
　　パワハラ・セクハラ（恐怖で指導しない・相手を支配しない）
　　越前市の地域クラブ活動について
　　・楽しい、できたを目標にすること。
　　・指導者がよき手本となること。
　　・適切な指導をすること。（寄り添う指導、勇気づける指導）
　　・生徒の主体性を高めること。（自己選択と自己決定の力）

第2回実務者会議（8月26日）

・参加者　各種目・分野コーディネーター、総括コーディネーター
・内容　　前期の活動状況
　　大会出場等について
　　計画の変更（ホームページの活用）
　　指導者研修会について

第3回実務者会議（10月15日）

・参加者　各種目・分野コーディネーター、総括コーディネーター
・連絡　　出欠の確認（Formsの活用）
　　通帳の作成
　　活動計画の作成
　　計画や変更は、ホームページの活用
　　指導者同士の連絡方法

・成果　　各競技・各分野の受け皿を整備している。
　　中学生と関わる地域の指導者を増やしている。
　　出欠のForms活用
　　活動計画の変更のホームページ活用

・現在の問題点
　　令和8年度以降の大会参加のあり方
　　屋外競技の冬季間の活動
　　事務負担の軽減
　　コーディネーターの負担軽減（連絡調整）

今後の方向性

＜モデル期間3年間の目標＞

令和5年度　一部の種目や分野をモデル種目として、地域クラブ活動を実施する。

令和6年度　吹奏楽以外の種目や分野に対象を拡大し、地域クラブ活動として、受け皿づくりを整備する。

令和7年度　吹奏楽を含むすべての種目や分野で、地域クラブ活動を実施し、令和8年度からの土日の地域クラブ活動を行う環境を整備する。

○令和7年度の地域クラブ活動について、国や県、他市町の状況を見ながら、決定していく。

令和7年度前期　4月から月3回程度の活動（1年間継続）
剣道、ソフトテニス、合唱、美術、文芸（※）、ロボコン（※）
（※）生徒からの希望があれば開設

令和7年度後期　10月から月3回程度の活動
陸上、軟式野球、サッカー、バスケットボール、バレーボール、卓球、バドミントン、吹奏楽（新）

○令和8年度以降の大会参加のあり方については、保護者・生徒の意向を確認しながら、市教委と学校で丁寧に検討していく。原則、令和8年度の休日は、地域クラブ活動に移行していく。

令和7年度前期　保護者や生徒の意向の確認
剣道やソフトテニスをモデルとして、秋の大会以降のあり方を検討
後期　令和8年度の向けて、他の競技の大会のあり方を検討

○吹奏楽の地域クラブ活動は、各学校を拠点に活動する。

○屋外の活動については、令和7年度は、屋内での活動も視野に入れ、指導者の意向も踏まえ、日曜日も活用することで、活動できるようにする。

○集金業務や出欠確認、計画の周知などにアプリを活用していく。

令和7年度　試用期間として、運用を行う。
令和8年度　使用料を払って、運用。（一人年額1，000円程度の予定）

R6年度　越前市の子どもの新たな活動環境構築スケジュール

	協議会・実務者会議	モデル事業について	学校・中体連
4月	【第1回実務者連絡会】 ・謝金等の事務手続き ・安全保険の加入 ・前期の運営方針	・合唱、柔道の地域クラブ活動開始	・兼職兼業届提出完了 ・任意部活動制　開始
5月			
6月			・地区夏季中学校体育大会
7月	【第1回協議会】 ・前期活動の現状 ・後期の地域クラブ活動の運営	競技団体向け地域クラブ活動説明会	・県夏季中学校体育大会 ・中体連秋季大会クラブ出場登録
8月	【第2回実務者連絡会】 ・前期の運営の振り返り ・後期に向けての見直し		
9月	【各種目別運営会議】 ・各競技の地域クラブ運営	・バレー、バスケ、野球、バド、卓球、サッカー、陸上の地域クラブ活動参加希望者等、保護者説明会	・地区秋季中学校体育大会
10月	【第3回実務者連絡会】 ・後期の運営方針	・市主催指導者研修会 ・バレー、バスケ、野球、バド、卓球、サッカー、陸上の地域クラブ活動開始	・県秋季中学校体育大会 ・中体連夏季大会クラブ出場登録
11月			
12月	【第2回協議会】 ・後期活動の状況 ・課題等の共有 【第4回実務者連絡会】 ・後期の運営状況	・実施種目参加生徒、保護者、指導者アンケート	・小6へ部活動についての説明 （新入生説明会）
1月			
2月	【第5回実務者連絡会】 ・来年度の運営 【第3回協議会】 ・今年度の活動報告 ・令和7年度以降の方針		
3月		・来年度に向けての生徒・保護者説明会	・兼職兼業について文書配付

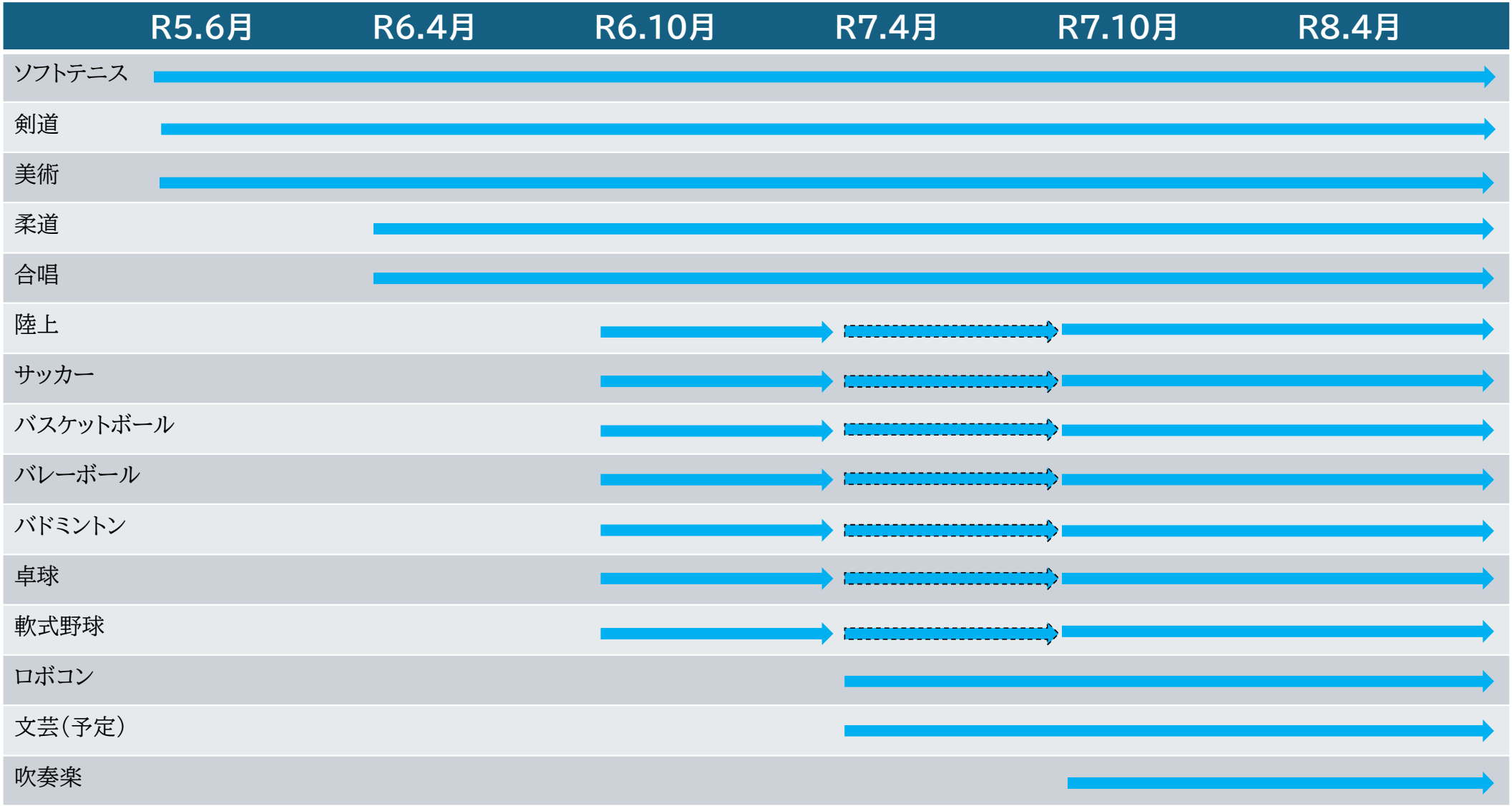
R7年度　越前市の子どもの新たな活動環境構築スケジュール

	協議会・実務者会議	モデル事業	学校・中体連
4月	【第1回実務者連絡会】 ・謝金等の事務手続き ・安全保険の加入	・新たな分野（文芸・ロボコン）の地域クラブ活動 ・地域クラブ活動前期の活動開始	・兼職兼業届提出完了
5月			
6月			・地区夏季中学校体育大会 ・中体連秋季大会クラブ出場登録
7月	【第1回協議会】 ・前期活動の現状 ・吹奏楽の活動方法 ・R8年度以降の方針検討	・大会参加のあり方について（保護者や生徒の聞き取り） ・後期の活動のあり方について	・県夏季中学校体育大会
8月	【第2回実務者連絡会】 ・前期活動の課題 ・後期活動の方針	・市主催指導者研修会 ・大会参加のあり方について（競技ごとの協議）	
9月		・後期地域クラブ活動に向けての生徒・保護者説明会	・地区秋季中学校体育大会
10月		・後期地域クラブ活動開始 （吹奏楽を含む）	・県秋季中学校体育大会 ・中体連夏季大会クラブ出場登録
11月			
12月	【第3回実務者連絡会】 ・後期活動の状況 ・来年度に向けて		・地域クラブと部活動についての説明（新入生説明会）
1月			
2月	【第2回協議会】 ・今年度の活動報告 ・来年度に向けて ・令和8年度以降の方針		
3月		・来年度に向けての生徒・保護者説明会	・兼職兼業について文書配付

各活動の実施状況と予定（令和5年～令和8年）

※点線は未定

別紙　1



ASFEEL

別紙　2

これからの部活動現場を支える

部活アプリ / クラブマネージャー

アスフィール株式会社 学校デジタル支援事業部

会社概要

ASFEEL「学校の真のパートナー」をめざして

社 名	アスフィール株式会社
設 立	1993年10月（創業1948年4月）
代表者	代表取締役　山本 浩明
従業員	50名
売 上	約20.3億円（2023年度）
本社所	〒400-0867　山梨県甲府市青沼3丁目17-15
支店所	〒163-1325　東京都新宿区西新宿6丁目5-1 新宿アイランドタワー25階

学校記念品・プリントウェア事業

卒業記念品・卒業証書
クラスTシャツ等を提供

学校デジタル支援事業

教育委員会向けシステム、EdTechツール、
体育連盟向けホームページ等の提供

学校関連組織・連盟HP

部活動・地域クラブデジタル支援

経済産業省・中小企業庁
「はばたく中小企業300社 DX部門」受賞

部活アプリが解決できること

1 私的やり取りによるトラブルリスク

- 1対1でやり取りをさせない仕組み
- 教育委員会の見守り可

2 先生が連絡の“ハブ”になっている問題

- 外部の方に安心して任せられる
- 急な連絡もアプリで可能

3 スケジュール・出欠の連絡が大変

- アプリのカレンダーで簡単更新
- 変更内容は通知でお知らせ

4 活動費の集金の手間がかかり過ぎる

- 集金の請求・決済がオンラインでできる
- クレジットカード・口座振替に対応

生徒にとって安心安全で充実した活動環境の実現とともに
効率的なチーム運営をサポートします！

通常料金

先生・保護者は無料！（保護者は機能制限あり）

	ライト	おすすめ ベーシック	プレミアム
生徒1人あたり価格	月あたり約73円 年間880円（税込）	月あたり約82円 年間990円（税込）	月あたり約110円 年間1,320円（税込）
●チーム連絡 ●スケジュール ●個人 / チーム記録 ●集金※準備中	○	○	○
●グラフ ●目標管理	—	○	○
●MYヒストリー	都度費用発生 （1,100円~）	都度費用発生 （1,100円~）	卒業時に1回お届け ※プレミアム利用期間が1年未満のメンバーはMYヒストリー費用が別途発生致します。

※全て税込表示となります。
※お支払いは年間の一括払いになります。